



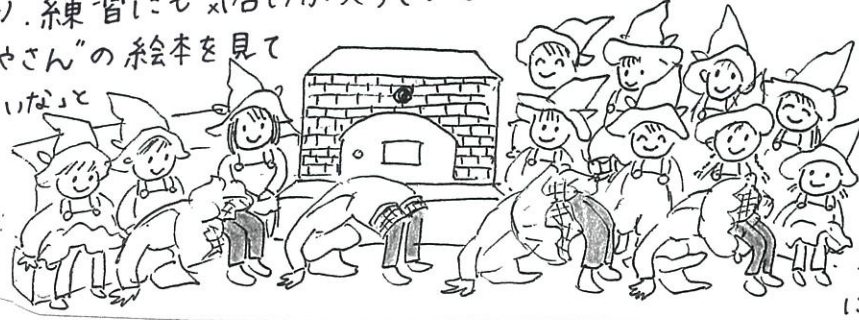


年少組ぐり「ぐりとぐらのパンやさん」

☆チ〜ぐりくら☆あべ先生・えりか先生  
とモニ先生・かほ先生・いの先生

ぐりに向けてのスタートはヒザの壁面制作でした。ある日 ヒザが食べられている!!  
どんどんヒザが食べられる度に、ぐりとぐらさんから手紙が届き、ぐりとぐらさんと どんどん仲良  
なっていました。床に 這いつくばって 足跡を探したり、家でお手紙や中帽子を作ってくれる子が  
いた。毎日ドキドキワクワクで、運動会に続き、クリスマス会もぐりとぐらに変身したい!  
気持ちも強くなり、練習にも気合いが入っていました。自分達でどんな技を披露するか考えたり、  
大女子な「からすのパンやさん」の絵本を見て

「こんなパンがあつたらいいな」と  
考えながら絵を描い  
たりと「自分らしさが」  
沢山詰まったぐりに  
なりました。



最後に歌った:  
世界中の子どもたちがの  
2番はオリジナル歌詞に  
なっていますが、当日気合いが  
入りまくった子ども達の大きな声  
に聞きとれないところもあったか  
と思うのでご紹介。

ぐりが終わってからは  
ぐりとぐらさんからもらったオーブンに  
みんな秘密基地になりました!  
まだまだぐりとぐらさんの絆は  
深まりそうです☆

♪ 2番 ♪  
せかいじゅうの こどもたちがー クリスマス いわつなら  
みんな ニコニコになって ラララ しあわせになるよー。(あべ先生)  
ラララ しあわせになるよー♪  
この歌詞も子ども達の思いが詰まっています!

年少組ぐら「ぐりとぐらのおいしいクリスマスツリー」

今回劇でお話は、ぐりとぐらが「出てきます」、完全オリジナルストーリーとなっています。劇に出てくる、サンタ・  
ゆきだま・天使の役は、ぐらさんの子ども達から「ぐりとぐらのクリスマスパーティーに来るなら誰がいいかな?」という質問  
に子ども達から出てきた役名でした。役決めもゆずり合いやくじで決め、最初から寛容的に取り組んでくれた  
子ども達に、見せ合いまでの練習では、自信の無さ満足で声が小さかったり、立ち位置や流れが  
なかなか覚えられず正直、本番までに間に合うかな?と心配でしたが、見せ合いで、他のクラスの発表を見たり、  
自分達の発表を見てもらったことが「自信につながったようで、最後の1週間、笑顔も増え、声も大きく、  
自信を持って堂々と練習に取り組むことが出来ました。毎日、ぐりとぐらからお手紙が届き、ホール練習  
の時には、「ぐりとぐら、時計の扉を見てたかな?」や「ぐりとぐらに練習頑張ったね!」と心づけて、  
に「つながり、とっても嬉しそうに  
できました。実は、  
ぐりとぐらさんから  
も木々!ぐりとぐらさん  
いる!」とパワーを  
楽しく取り組むことが  
のプレゼントに「緊張して  
かかっていたリボンが  
もらっていたようです。本番は  
大勢のお客さんにドキドキして  
様子でしたが、その子の持っている力を  
十分に発揮して、今まで1番の発表と  
なりました!温かく見守り頂きありがとうございました。

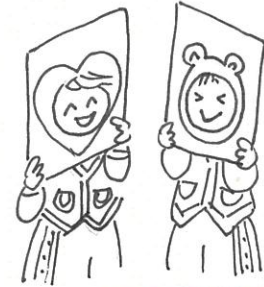
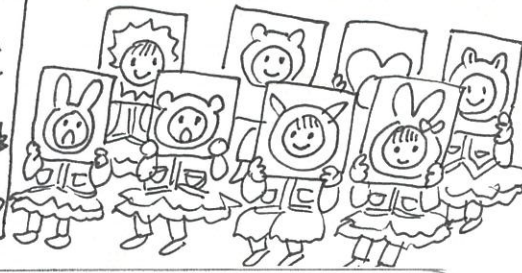


アンケート

○普段行っているバルシューレやリズムを取り入れ、子どもたちの生き生きした姿が印象的でした。ぐりとぐら  
から届くお手紙の事も「階段にあった!」「〇〇ちゃんが見つけた!」とバスから降りると毎日教えてくれてい  
ましたよ。○普段あまりキリスト教に触れる機会がないので、子どもたちがどのような雰囲気でお祈りなどを  
しているのか実際に感じられていい経験になりました。発表は本当にかわいく、たくさん練習したんだろうな  
と想像するだけで感動でした。○本番まで毎日のように家で練習していて、クリスマスツリーに向かってお祈  
りもしていました。聞き取れない部分があったので、当日お祈り文の紙がもらえて良かったです。  
○登場した娘を見て緊張が伝わり、発表が始まると自然とこみ上げるものになりました。一人一人の一生懸命  
が輝いていて愛おしく、感動しました。最後の歌の素晴らしい迫力に、みんながひとつになり、発表が終わっ  
たように見えました。子どもたちからのパワーをたくさんもらい、まだまだ余韻に浸りそうです。

年中組こん「ヘンテコクリスマス」

こんぐみのみんな  
くれおんまつかうと  
かいたものになつてしまふが  
とくぎをひろうすれば  
もどれるぞ!!  
へんてこかいじんより



年少の時から 何度も「よんで!!」と子ども達が大好きな『ヘンテコクレヨン』を  
題材に劇を作りました。題材を決める時も こん組で話し合い、特技披露も何を  
したいかを 子ども達が 考えてくれました。  
背景などの大道具も みんなで作りました。クリスマスツリーの飾りは「わたしサンタ  
おれんよ」など飾りのアイデアも出してくれました。  
こんとあき組には こんとあき組さんから 手紙が届くことがあり、見つけると大喜びで、  
クリスマス会に向けてやる気もアップしていましたよ。時には、本番で付けていた  
カチューシャもプレゼントで届き 嬉しそうに大切に使っていた みんなです。  
練習の時から、真剣に楽しんで活動していた こんさん。本番も みんなで力を合わせ  
て一人ひとりが 出せる力を精一杯 出してくれました。本番後は「きんちょうしたあ〜」  
「こんとあきさんきてかかな」と ぼっとしていました。昨年と比べて、とっても成長した  
姿を見せてくれた みんな。私にとっても ご家族の方にとっても素敵なクリスマス  
プレゼントになりましたね。

(ゆかり先生)

年中組あき「クリスマスをとどけよう」

今回の劇は、普段よくお部屋で読んでいた みんなが大好きな  
絵本を基にした劇といくこともあり、練習する前から、歌は完璧  
でした。たくさん練習がある劇だったので「難しい所も  
あったかと思えますが、お友だち同士で教え合い、助け合い  
ながら一生懸命に取り組んでくれて、とても嬉しかったです。  
小道具や背景を子どもたちと一緒に作る中で、子どもたちの  
やる気が更にアップしたように感じました。劇中の歌やセリフ、  
特技を練習以外にも楽しんで披露してくれていましたよ。  
クリスマス会が終わった後もずっと、劇ごっこをしていたりと  
とても楽しんでくれています。みんなの成長をとても感じることで  
できたクリスマス会でした! (みゆ先生)



アンケート

子〜こんあき

※ゆかり先生・みゆ先生・ちえ先生※

○無事に開催できとても嬉しいです。本人も頑張る目標を持ち、何日も前から家でも歌の練習していてとても  
楽しみにしていた様子でした。当日緊張していたようですが、ステージに立つと一生懸命大きな声で堂々とセ  
リフを言い歌を歌う姿を見るととても感動してしまいました。素晴らしかったです。子どもたちから少し早い  
最高のクリスマスプレゼントを買えた気がしました。○毎年祝会に向けての仕掛けがすごく、娘は手紙が来て  
たー!とモチベーションが上がっていました。帰宅後エンドレスに繰り返される歌やせりふを聞いていると、  
本当に楽しんでいる事が伝わりました。また、子ども同士でお互いの発表を見て、来年は・・・と希望を持てる  
ようです。全体が集まるのが難しい中、工夫して子ども同士の公開の場を設けて頂けて感謝です。



チー4エリリゆう☆  
あかね先生・まつもと先生  
かまこ先生  
かおり先生  
ひろこ先生

エルマーとりゆう組では、自分たちの役が決まった次の日からさそくセリフの練習が始まりました。そこで、セリフを覚える前はみんなが見ているセリフの紙に1度頑張らばラール1枚! もしも見ないで言えたらポイント2倍で2枚と裏にラールを貼っていました。ポイントが沢山集まるのを目指して毎日頑張っていたみんなですが、あという間にセリフを覚えてしまい、運動会に引き続きみんなの力に驚かされました。

聖誕劇の本番の日には、お父さんやお母さん、家族の人も沢山来ていつも違う雰囲気緊張しながらもみんなが今までの力を全力で発揮する事ができたのではないかと、という程みんなが輝いていました。

途中、セリフにつまってしまうお友だいても「つかたよ」「○○たよ」ヒソヒソとどうにか助けようとする同じ入場者に立っているみんなの姿にも感動しました。

(あかね先生)



聖誕劇の本番に向けみんな一生懸命練習に取り組みました。当日はたくさんのお父さんやお母さんが居る中とっても頑張ってくれました。今回の合言葉は「うれしく、しんけんに!!」でした。長いセリフも毎日練習を重ねてどんどん上手になっていきました。ホールでの練習は緊張感を持ち36人全員が心を合わせ取り組んでいました。運動会に引き続き聖誕劇を終え、<sup>クラスでの</sup>一体感を感じる事ができました。自信を持って発表できた子ども達の表情はとってもたくましく、また一つ大きく成長した姿を見ることができました。

保育中に一番緊張した場面を聞きました。「セリフを言うヒール」以外に「ホールに入ってくるヒール」という子が多くいました。みんなドキドキしながら入場していたと思うと「本当にがんばったね!!」とたくさん言葉をかけてあげていてです

(まつもと先生)

毎年感じるのですが、「聖誕劇」はすごいですね。年長さんの心が一つに……

初めて、お部屋で聖誕劇の話をした時、「かみさまがイエスさまなの?」「マリヤさんがイエスさまがおかあさんなの?」など最初は「?」がたくさんだった年長でしたが、絵本の読み聞かせをし、劇の練習が始まると、「?」が消えていきました。

聖誕劇のセリフは、聖書に書かれている言葉なので、とても難しく、なかなか覚えられないお友だちもいましたが、先生達がいろいろ考えて、先生の前でセリフの練習すると1枚シールがもらえ、暗記するとポイントが2倍となりシールが2枚もらえるというように、楽しみながら意欲的に練習をしていてくれました。

本番が近づくにつれて、セリフの声もだんだん大きくなりクリスマス会当日は、36人の心が一つになって本当に素晴らしい聖誕劇を演じてくれました!!最高でした!感動!感動!  
(かまこ先生)



アンケート

○聖誕劇が歌を交えたものだと全く想像していなかったのがビックリしたのと同時に、大きな声で歌っているお友達にとっても感動しました。最初から最後まで自分の子供が出ていない場面でもずっと泣いてしまいました。この小さくてひたむきな姿のまま大きくなりたいなと思ってしまいました。

○今年度は1世帯2人で子どもたちが頑張っている様子が見られたことを嬉しく思っています。年少、年中では不安そうな顔をして園へ行っていました。今年は「頑張るから楽しみにしてね!」とバスに乗り込んでいき、色々な事に自信が持てるようになりました。当日は年長さんの頼もしい姿とみんなであつことを成し遂げる姿に感動しました。整理券など工夫されてこんなに素敵な会を準備開催して下さいました先生方に感謝しています。

○みんな自分の役割をしっかりと全うしようと頑張っていて、誰が欠けても完成しない、みんなが主役というのが伝わってきました。実際に直接見ることができ、本当に嬉しかったです。

○舞台では周りの子たちに助けられました。自分たちも緊張しているはずなのに、困っているお友達がいるとみんなすぐに自然に助けようとしてくれるところに、子どもたちの体に普段から聖十字で培われた優しさが染み込んでいるのだなと感じました。入園式の時に膝に抱っこされていたみんなの姿を思い出すと、なんて成長したのでしょうか!と、どの子を見ても泣けてきました。子どもたちを信じて、成長させてくれてありがとうございます。

1, 2学期の毎週月曜日の献金とクリスマス献金、そして保護者の皆さんと子どもたちの優しい気持ちをありがとうございました。おおよそ7万円にもなりました。日本や世界で困っている子どもたちに届くように、この大事な献金の届け先を決めていきます。詳しくは3学期にお知らせいたします。本当にありがとうございました。

